

# Follow Naturally

～ある日のペアガラス～

ガラスは、光を反射して物質化してしまう強さを持ちながらも、風景を透過し、その場の景色に溶け込んで馴染むしなやかさも持っている。

日常的な室内空間に、外気とつながったペアガラスの壁を挿入した。

ある雨の日、ガラスは「雨の壁」を作り、ある強い日差しの日、ペアガラスを光が反射し続ける事によって「光の壁」を作る。ある湿気の日、ガラスは曇る事によって水滴の粒が模様となった「白い壁」を作り、ある穏やかな日、ガラスは、静けさを取り戻し、室内からそっと存在を消す。

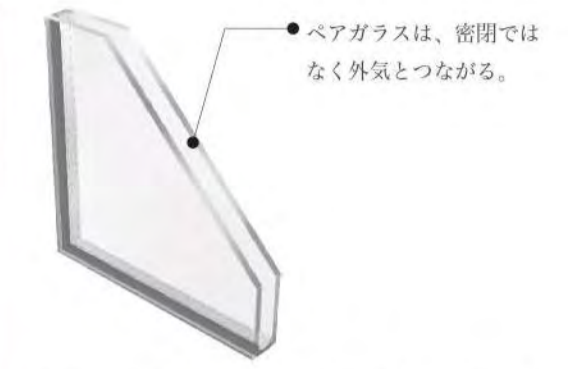
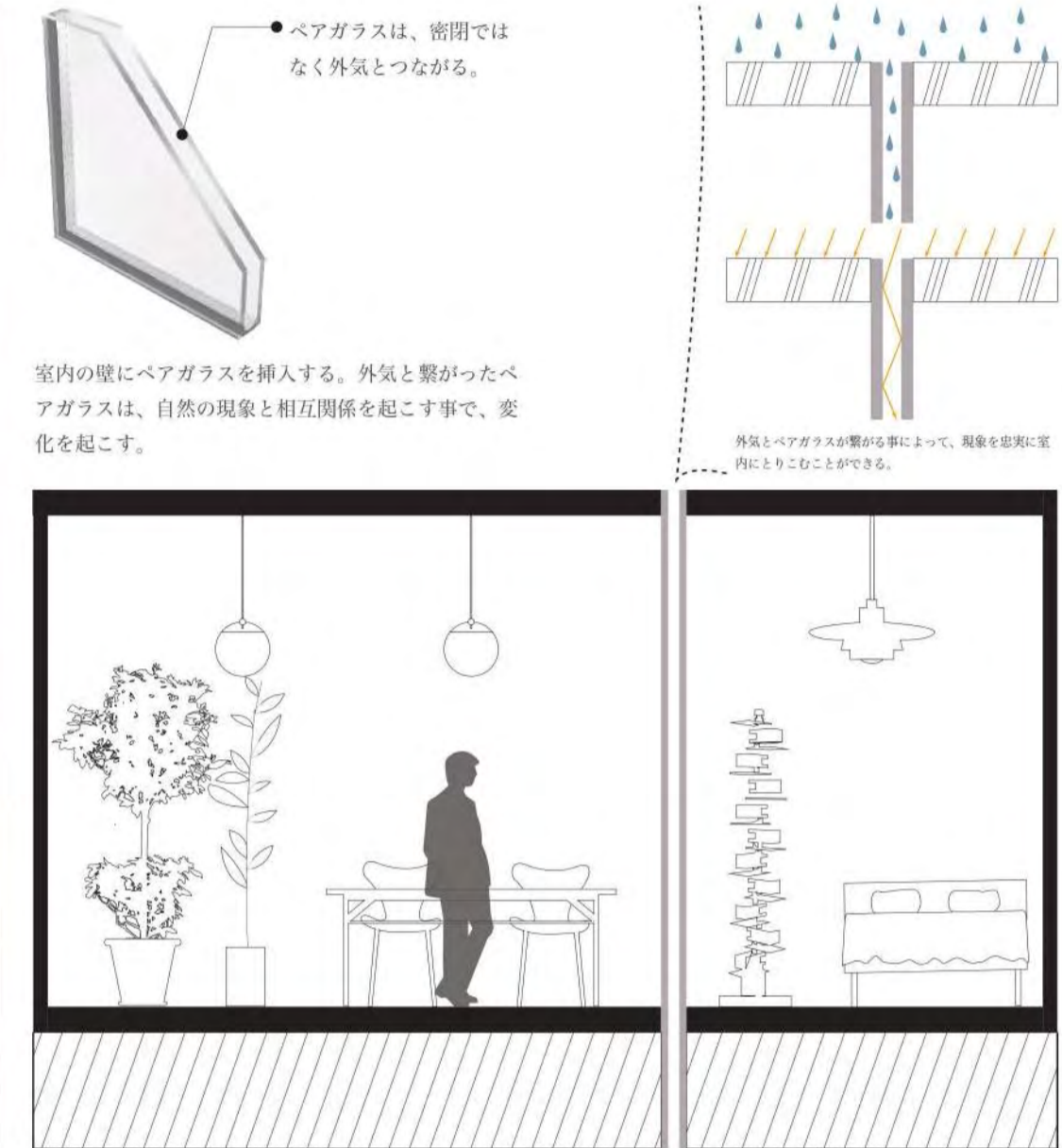
変わりゆく自然の起こる現象にしなやかに溶け込み、刻々と変化していくペアガラスの壁をまとった建築の提案。



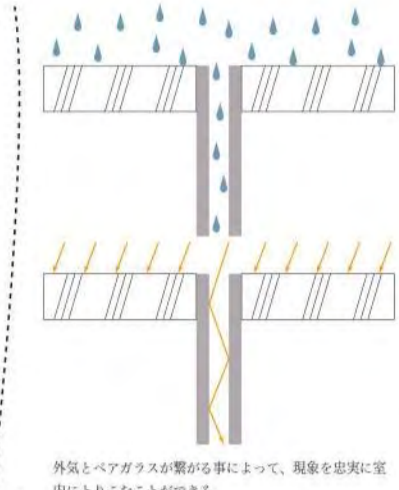
【ある曇りの日】 穏やかな曇りの日は、ペアガラスの存在は弱まり、仕切られた空間を緩やかに繋ぐ。



【ある晴れの日】 ペアガラスは、太陽光の光を反射しあう事によって、強さを纏った光の壁を作る。



室内の壁にペアガラスを挿入する。外気と繋がったペアガラスは、自然の現象と相互関係を起こす事で、変化を起こす。



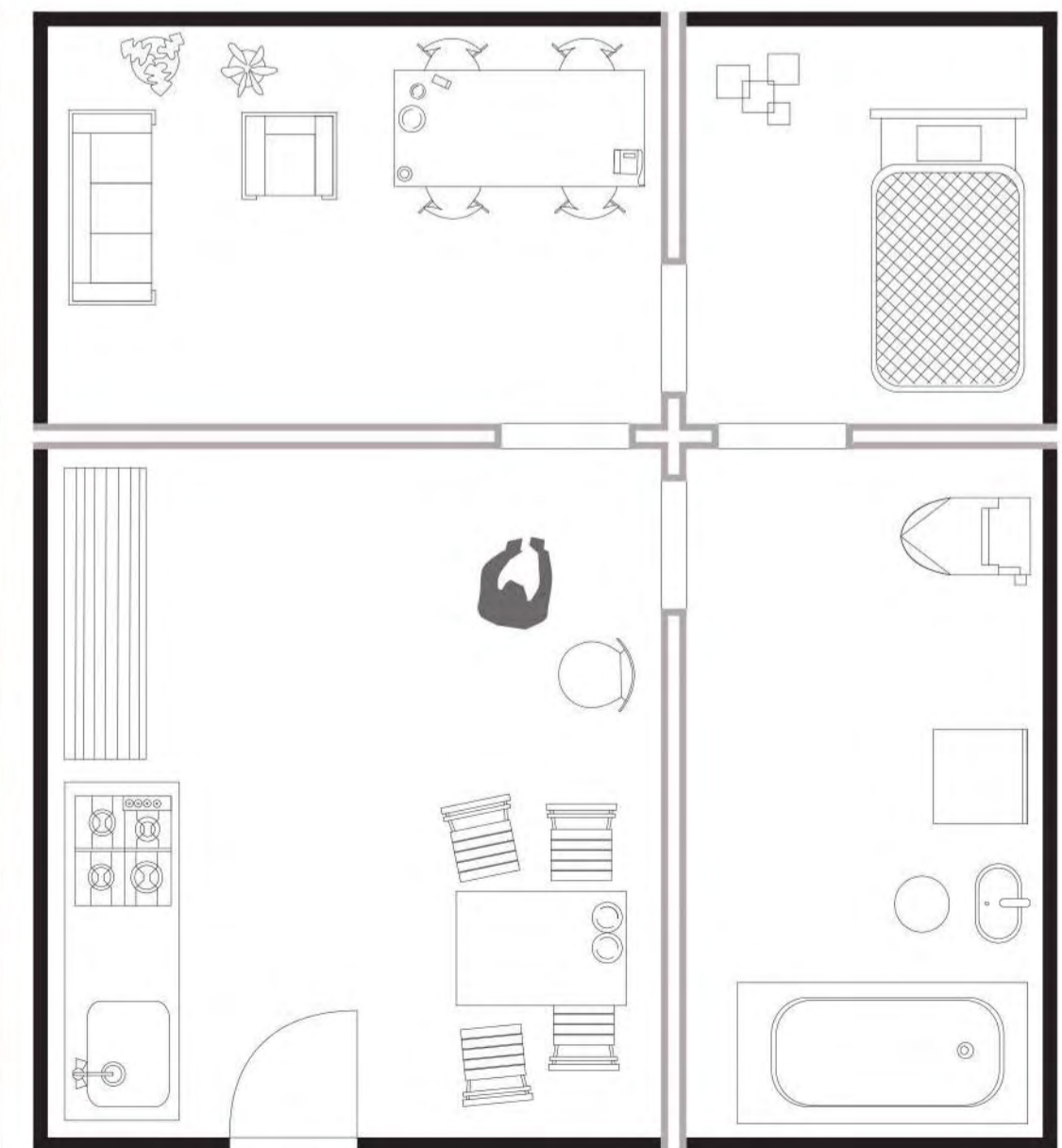
断面図



【あるジメジメした日】 湿気は、ペアガラスを白く染める。ガラスは物質化した強さを持ち、空間を問仕切る。



【ある雨の日】 ペアガラスは、垂直に落ちる雨を透過し、水の粒を纏った壁を作る。



平面図